

## 県立広島大学 平成24年度重点研究事業 成果発表会の開催について

県立広島大学では、研究活動の振興を図るとともに、県の行政施策や地域の振興に積極的に貢献することを目的として「重点研究事業」を実施しています。

平成24年度に行った重点研究事業の成果を広く県民の皆様にご覧いただき、本学の研究シーズの公開を通じて、地域との連携の拡大を図ることを目的として成果発表会を開催します。

### 1 日時及び場所

開催学部	開催日時	開催会場	遠隔受信会場	
生命環境学部	8/30(金) 13:00~17:00	庄原キャンパス 1201 講義室	広島キャンパス 1239 講義室	三原キャンパス 1101 講義室
保健福祉学部	9/10(火) 13:00~17:00	三原キャンパス 4101 講義室	広島キャンパス 1239 講義室	庄原キャンパス 2302 講義室
人間文化学部	9/11(水) 9:30~12:00	広島キャンパス 1239 講義室	庄原キャンパス 1201 講義室	三原キャンパス 4209 講義室
経営情報学部	9/11(水) 13:00~15:00			

※ 開催キャンパスから他キャンパスへ遠隔講義システムにより配信

### 2 発表対象事業

研究区分	区分の概要
確かな教育推進	教育の質向上に向け、その内容や方法の充実を図る研究。
学内共同プロジェクト研究	学科・専攻を横断、又は各センターで構成されたプロジェクトチームが主体となり、本学全体の特色や発展に寄与するために共同して取り組む研究。
震災復興等予備的研究	東日本大震災からの復旧・復興対策、その他 防災・災害対策に資するための予備的な研究。
地域課題解決研究	各地域の課題を選定し、教員及び、課題を抱える県内の地公体、公共的団体、NPO法人及び企業等が、共同して解決を目指す研究。
科研費獲得支援	科学研究費助成事業の補助金、助成金(科研費)獲得を支援する研究。
学部戦略プロジェクト研究	教育の質向上を図り、各学部の統一性、独自性を推進・発揮するために、学部全体が取り組む研究。

### 3 発表方法

1名当たり各10分~15分程度で研究の概要・成果を発表し、約5分間の質疑応答時間を設けます。

発表者・テーマ等は別紙成果発表会プログラムのとおり。

### 4 その他

- ・当日、各研究をまとめた冊子「研究成果の概要」を配付いたします。
- ・申込不要、参加無料、入退室自由です。
- ・駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

県立広島大学 庄原キャンパス [平成24年度重点研究事業] 成果発表会プログラム

平成25年8月30日(金)

会場

庄原C:1201講義室(1号館) →  広島C:1239中講義室. 三原C:1101講義室

発表時間 (質疑応答を含む)	区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	発表者
			所属	職名	氏名		
13:00~13:20	開催挨拶・進行説明		( 開会挨拶：研究推進委員会. 武藤委員長, 司会進行：経営企画室. 仲野室長 )				
13:20~13:40	学内共同プロジェクト研究	1	生命環境・生命科学	教授	達家 雅明	生体機能分子探索シーズに基づく応用生命科学研究:染色体パッセンジャー関連新規分子の活用	達家
13:40~14:00	地域課題解決研究	2	生命環境・生命科学	教授	堀内 俊孝	優良な高泌乳牛の効率的な増産に関する研究:性判別精子を用いて雌胚を高率に作出できる新規な体外成熟技術の開発	堀内
14:00~14:20	地域課題解決研究	3	生命環境・環境科学	准教授	橋本 温	三段峡(柴木川等)の景観に悪影響を与える原因不明の発泡の解明と低減	橋本
14:20~14:25	— 休憩 —						
14:25~14:45	地域課題解決研究	4	生命環境・生命科学	准教授	甲村 浩之	袋培地によるトマト養液栽培技術の確立	甲村
14:45~15:05	地域課題解決研究	5	生命環境・生命科学	教授	猪谷 富雄	堆きゆう肥を多投した飼料イネ栽培によるバイオマス生産と環境負荷低減栽培法の確立	猪谷
15:05~15:25	地域課題解決研究	6	生命環境・生命科学	教授	黒木 英二	島嶼部における地域ブランド創成手法の実証的開発研究 — 安芸灘とびしま海道の地域振興策を事例として —	黒木
15:25~15:30	— 休憩 —						
15:30~15:50	科研費獲得支援	7	生命環境・生命科学	教授	小西 博昭	新規リン脂質結合タンパク質欠損マウスの雄肥満原因の解明と抗男性肥満薬開発への応用	小西
15:50~16:10	科研費獲得支援	8	地域連携センター	講師	上水流 久彦	出稼ぎ労働者の移動とリゾート文化に関する人類学的研究—ホストゲスト論の発展的検討	上水流
◎ 16:10~16:35 (学部戦略PIは25分)	学部戦略プロジェクト	9	生命環境学部	教授	武藤 徳男	農産物遺伝資源の保存およびその生産・加工・品質・機能性の向上に関する技術シーズの集約化	武藤
16:35~16:55	科研費獲得支援	10	生命環境・環境科学	教授	原田 浩幸	防腐処理木材を含む木材がれき処分に伴う有害物質の吸着処理	原田

閉会

県立広島大学 三原キャンパス [平成24年度重点研究事業] 成果発表会プログラム

平成25年9月10日(火)

会場

三原C:4101大講義室(4号館)



広島C:1239 講義室

庄原C:2302講義室

発表時間 (質疑応答を含む)	区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	発表者
			所属	職名	氏名		
13:00~13:15	開催挨拶・進行説明		( 開会挨拶：研究推進委員会、武藤委員長、 司会進行：経営企画室、仲野室長 )				
13:15~13:30	確かな教育推進研究	1	保健福祉・看護	助教	三宅 由希子	事例に学ぶ車いすシーティング教材の開発	三宅
13:30~13:45	確かな教育推進研究	2	保健福祉・人間福祉	教授	三原 博光	日独保健医療福祉専門家養成教育カリキュラムの比較研究 ―社会福祉教育を中心に―	三原
13:45~14:00	確かな教育推進研究	3	保健福祉・人間福祉	准教授	細羽 竜也	精神保健福祉現場実習の教育プログラムのミニマム・スタンダードに関する研究 ～円滑で最適な実習教育を実施するための実習カリキュラムの検討～	細羽
14:00~14:15	学内共同プロジェクト研究	4	名誉教授	教授	堂本 時夫	広島県産レモンの成分・機能分析と健康への効果に関する研究	武藤/加藤
14:15~14:30	学内共同プロジェクト研究	5	保健福祉・コミュ障害	教授	矢守 麻奈	摂食嚥下障害・認知機能障害に対する最適なりハビリテーションおよびマネージメントの探究とその普及のためのプロジェクト	矢守
14:30~14:45	地域課題解決研究	6	保健福祉・作業療法	助教	山西 葉子	三原市における特別支援教育体制整備推進についての研究	山西
14:45~15:00	地域課題解決研究	7	保健福祉・人間福祉	准教授	田中 聡子	三原市における効果的な多職種協働の地域ネットワークに関する研究 ―地域に根ざした三原市モデルの構築に向けて―	田中
15:00~15:15	地域課題解決研究	8	保健福祉・人間福祉	講師	手島 洋	住民の地域福祉活動の活性化に向けた活動指針とプログラムの研究開発	手島
15:15~15:30	科研費獲得支援	9	保健福祉・理学療法	講師	長谷川 正哉	足底感覚を利用した運動学習を支援する機能靴下の開発と効果検証	長谷川
15:30~15:45	科研費獲得支援	10	保健福祉・理学療法	助教	積山 和加子	有酸素運動と温熱療法の併用による骨格筋肥大	積山
15:45~16:00	科研費獲得支援	11	保健福祉・作業療法	教授	川原田 淳	無意識生体計測技術を組み入れた失語症バーチャル訓練システムの開発	川原田
16:00~16:15	科研費獲得支援	12	保健福祉・人間福祉	准教授	澤田 千恵	精神科薬物療法が抱える問題に対する精神保健福祉士が果たす役割と機能に関する研究	澤田
16:15~16:30	科研費獲得支援	13	保健福祉・人間福祉	准教授	田中 聡子	貧困の世代間連鎖の予防に向けた包括的支援モデルの開発	田中
16:30~16:45	科研費獲得支援	14	保健福祉・人間福祉	講師	松宮 透高	ACTプログラムの応用による児童虐待事例支援システム開発に関する基盤研究	松宮
16:45~17:00	科研費獲得支援	15	保健福祉・人間福祉	講師	吉田 倫子	姫路城「平成の大修理」を事例とした障害者福祉に配慮した文化財保護のあり方	吉田
17:00~17:25 (学部戦略Pは25分)	学部戦略プロジェクト	16	保健福祉学部	教授	今泉 敏	加齢効果の縦断的研究に基づく超高齢化社会に適した保健福祉システムの構築	今泉、 原田、細川

◎

閉会

県立広島大学 広島キャンパス [平成24年度重点研究事業] 成果発表会プログラム

平成25年9月11日(水)

会場

広島C:1239中講義室 →  庄原C:1201講義室.. 三原C:4209講義室

発表時間 (質疑応答を含む)	区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	発表者
			所属	職名	氏名		
9:30~9:40	開催挨拶・進行説明		(午前 開会挨拶: 研究推進委員会 武藤委員長 司会進行: 経営企画室 仲野室長)				
9:40~10:00	学内共同プロジェクト研究	1	総合教育センター	准教授	金山 健一	教職員による学生への効果的なメンタルヘルス対応モデルの検討 ~学生支援マニュアル作成を目指して~	金山
10:00~10:20	科研費獲得支援	2	総合教育センター	講師	木本 尚美	女性研究者のライフスタイルに関する研究—猿橋賞受賞者の事例を中心に—	木本
10:20~10:40	科研費獲得支援	3	人間文化・国際文化	准教授	吉本 和弘	ヴィクトリア朝期イギリスの写真と文学文化の関係に関する研究	吉本
10:40~11:00	科研費獲得支援	4	人間文化・国際文化	講師	鄭 銀志	朝鮮修信使の服飾に関する研究	鄭
11:00~11:20	地域課題解決研究	5	人間文化・健康科学	教授	嶋本 文雄	広島県におけるIT化による病理診断ネットワークの構築ならびに病理診断基準の標準化の促進	嶋本
11:20~11:40	地域課題解決研究	6	人間文化・健康科学	准教授	谷本 昌太	魚料理の嗜好性を確保した新調理システムによる食事提供方法の確立	谷本
◎ 11:40~12:05 (学部戦略Pは25分)	学部戦略プロジェクト	7	人間文化学部	教授	樹下 文隆	人間文化学部の中期計画達成と次期中期計画構築のための包括的研究	樹下

昼休憩

発表時間 (質疑応答を含む)	区分	順番	研究計画代表教員			研究課題名	発表者
			所属	職名	氏名		
	開催挨拶・進行説明		(午後 開会挨拶: 研究推進委員会 武藤委員長 司会進行: 経営企画室 仲野室長)				
13:00~13:20	震災復興等予備的研究	1	経営情報・経営情報	准教授	佐々木 宣介	震災時における情報通信手段の確保方法に関する調査研究	佐々木
13:20~13:40	地域課題解決研究	3	経営情報・経営	教授	粟島 浩二	中山間地域における買い物弱者対策に関するビジネスモデル構築の研究: 広島県三次広域商工会管内のモデル地区を中心に	粟島
13:40~14:00	科研費獲得支援	4	経営情報・経営情報	講師	重安 哲也	グリーンITを推進する集合知の高度化に向けた自律適応的なネットワーク形状制御方式	重安
◎ 14:00~14:25 (学部戦略Pは25分)	学部戦略プロジェクト	5	経営情報学部	教授	西脇 廣治	IT・地域マネジメントを担うグローバル人材育成プログラムの調査研究とその先行事例の推進	西脇, 市村, 宇野

閉会